



※イメージです。受診時にお問い合わせください。接種は医師の判断です。

夏のケガ に注意!

破傷風とは、土の中などにいる「破傷風菌」が、主に傷口から体内に入ることによって起こる病気です。発症すると筋肉のこわばりやけいれん、呼吸困難などを引き起こし、適切に治療しないと命に関わることもあります。

破傷風のワクチン全国的に不足

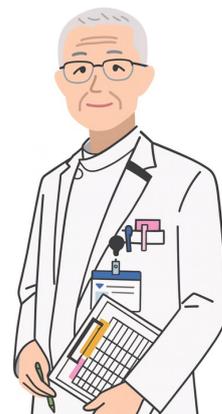
日本では、乳幼児が受ける三種・四種混合の定期予防接種に破傷風ワクチンが含まれていて、多くの方が破傷風に対する抗体を持ち、たとえ菌が入っても発症することはありません。現在、製造元の工程見直しなどの影響で、破傷風ワクチンが全国的に出荷できない状況になっています。乳幼児の定期予防接種は通常どおり行われていますが、ケガのときに使うワクチンが不足しています。

● この夏、ケガをしないことが重要です!

破傷風患者さんの多くは高齢者で、ワクチン接種歴がない人が中心です。感染は、園芸や転倒など日常生活の中でのケガでおこります。8月に入り、海や山のレジャーに出かける機会が増える時は、野外でのケガにも注意が必要です。海岸では裸足でさびた釘などを踏む危険があります。山では茂みに入って蛇にかまれることもあります。

● 海や山のレジャー、ケガのない夏を!

靴を履く! 茂みには入らない! 手袋をする! それぞれの場面で、ケガをしない対策をして夏を楽しみましょう! それでもケガをしたときには、傷口をよく洗って消毒し、傷が深いときや動物にかまれたときはできるだけ早く受診しましょう。



広報部長: 上野 滋
総合診療科/小児肛門外来

お盆も通常通り診療しています

2025年8月のお盆期間（8/13～8/16）の診療についてご案内します。

岡村一心堂病院では、毎年、お盆期間も通常通りの診療を行っています。また、救急応需、急患に受入れについても24時間365日行っています。診療時間外の受診は、来院前にお電話でお問い合わせください。

2025年8月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
10日	11日 (在宅当番医) 山の日	12日	13日	14日	15日	16日
内科/外科 診療	内科/外科 診療	通常通り診療				内科/外科 診療
救急・急患は、24時間・365日 受入れを行っています。						

[個別診療科の休診/診療変更について]

お盆期間の個別診療科における診療変更（診療担当医の変更）や休診について、ホームページで公表しています。また、お盆期間に関わらず、ご予約の患者さんに影響が及ぶ場合は、必ず、当院よりご連絡をさせていただきます。スマートフォンで右記のQRコードを読み取ってご確認ください。



その他のトピックス



脳神経外科/脊椎・脊髄外来 眞鍋医師の診察は8月で終了となります。

診療担当表の変更時は、1階外来フロアで配布を行っています。また、ホームページでも公表していますのでご確認ください。



岡山県より「腸管出血性大腸菌感染症」の注意報発令中です！

2025年7月30日、岡山県は腸管出血性大腸菌（O157など）感染症の注意報を発令しました。主な初期症状は、腹痛や下痢で、進行すると血が混じった水のような下痢になることもあります。重い合併症を起こす場合もあるため、症状があるときは早めに受診してください。岡山県の過去5年の発生状況（統計：岡山県感染症情報センター）では、8月が最も件数が多くなっています。暑い夏は、食中毒に特にご注意ください。詳しくは岡山県ホームページでもご確認いただけます。



隔月掲載企画「地域をつなぐ医療と介護」第2弾

地域で支え合う医療と介護のつながりをご紹介します隔月掲載の新企画第2弾。次回の9月号では、社会福祉法人センチュリー岡山（特別養護老人ホーム 阿知の里ほか）とのコラボレーション予定です。是非、ご覧ください！

